



林 声



OKAYAMA

お か や ま
No.396 . 2007 . 11 . 1



おokayama名木バンク増殖対象木「菩提寺のイチョウ」（奈義町高円）

目 次

おokayama森づくり県民税事業 の取組状況について 2	林研グループ活動の紹介 6
普及情報 4	研究だより 7
普及指導最前線 5	お知らせ 8
木材の利用促進 6	林産物市況等 10

おかやま森づくり県民税 事業の取組状況について

今回は、森林の整備を積極的に推進するための「森林機能強化事業」「搬出促進事業」「森林災害復旧緊急支援事業」と、県民の直接参加による森づくりを支援する「みどりの大会開催事業」及び、森林・林業の役割や重要性などの情報を提供する「おかやま森づくり情報発信事業」について御紹介します。

森林機能強化事業

木材価格の長期低迷により、間



間伐実施前



間伐実施後

伐意欲が減退しており、間伐が実施されないままに放置された人工林は下層植生が消失し、水源かん養機能の低下や土砂の流出等による災害の発生が懸念されます。

このため、国庫補助の対象とならない奥地林等や三六〇四五年生の切捨間伐と、これに必要な作業道の開設・補修経費を補助することにより、森林の機能の強化を図っています。

搬出促進事業

スギ材の価格はヒノキ材より大幅に安く、間伐が遅れています。

そこで、間伐意欲の減退を防ぎ、資源の有効利用を図るため、山土場から市場までのスギ間伐材の搬送費を補助しています。

森林災害復旧緊急支援事業

平成十六年台風第二三号により、岡山県では県北部を中心にかつて経験したことのない五五〇〇㍉にも及ぶ風倒木被害が発生しました。この風倒木被害は森林所有者にとつて大きな痛手となり、復旧意欲を失う所有者の方も少なくありませんでした。そのまま放置すれば、森林のもつ公益的機能が著しく低下し、土砂の流出や山腹崩壊など、二次災害の多発が危惧

されます。

このため、復旧対策の中心となる森林災害復旧事業において、国の定めた六分の四の補助率に加え、県民税を活用して六分の一の上乗せ補助を行い、合わせて六分の五の補助率とすることで、森林所有者の負担を軽減し、復旧を支援しています。



風倒木処理作業状況

これにより、風倒木被害の復旧は、概ね順調に進んでおり、平成十九年度末で、復旧計画面積四五〇〇㍉の九割に当たる約四〇〇〇㍉の復旧を完了する予定です。

なお、森林災害復旧事業による伐採・整理等への助成は十九年度まで（植栽は二十年度まで）となっており、関係者は総力を挙げて復旧に取り組んでいます。

(治山課 造林班)

緑庭造 化公園園設 用園設計 種樹計 苗各計 器各種施 材芝工



株式会社 **菁芳園**

岡山市東古松2丁目10-28
電話 222-4038

緑豊かな未来のために

緑資源機構分収造林

独立行政法人
緑資源機構中国四国整備局

〒700-0826 岡山市磨屋町2番5号
TEL(086)226-3295 FAX(086)231-6344

みどりの大会開催事業

秋のみどりの月間中の十月六日（土）、勝央町岡の「おかやまファーマーズマーケット ノースヴィレッジ」において、「岡山県みどりの大会2007」が、岡山県、勝央町、（社）岡山県緑化推進協会の主催で開催されました。



みどりの少年隊活動発表

植樹やネイチャーゲーム、自然観察などの自然体験活動を通じて、みどりの大切さを楽しみながら学び、森林をはじめとするみどりを守り育てていく心を育て、みどりの少年隊の子どもたちや関係者ら約五〇〇名が参加しました。

秋晴れのもと、午前中は平成十九年度緑化運動・愛鳥ポスターコンクール表彰、みどりの少年隊活

動発表及び参加者全員によるサルスベリの植樹などを行いました。

また、昼食時には勝央中学校吹奏楽部によるみどりのコンサートや、地元のみどりの少年隊による緑の募金活動が行われました。

午後からの「みどりわんぱく村祭」では、県森林インストラクター会、県キャンプ協会の指導のもと、様々な自然体験活動が行われました。

木の葉を利用したフィールドピング、目かくし歩きなどのネイチャーゲーム、小枝を使ったクラフトやバードコーンづくり、焼きいもづくりなどを楽しみながら子どもたちは、みどり豊かな自然の中で交流を深め、みどりの大切さを学びました。

（自然環境課 自然保護班）



ネイチャーゲーム(目かくし歩き)

おかやま森づくり情報発信事業

県土の七割を占める森林は、木材の生産をはじめ、水源のかん養や地球温暖化防止など私たちの暮らしに欠くことのできない大切な役割を果たしています。県民共通の財産である森林を将来にわたって維持・保全するためには、森林への理解を深めていただき、県民一体となって岡山の森林を守り育てていくことが必要です。

このため、「おかやま森づくり情報発信事業」では、森林・林業の役割や重要性、岡山の森林の現状、おかやま森づくり県民税を活用した森林保全事業の取組などについて、県民の皆さんに分かりやすくお伝えしています。

パンフレット・DVDの制作



おかやま森づくり県民税を活用した森林保全事業の取組などを紹介したパンフレットや映像資料（DVD）を制作し、PR資料として活用しています。

各種広報媒体等を活用したPR新聞やテレビ、ラジオなどの各種広報媒体を活用した広報、JR

駅前やイベント会場などでの街頭PR、県ホームページへの掲載など、様々な手法を使って情報発信に努めています。

シンポジウムの開催

森林の大切さや森林保全の必要性を県民の皆さんとともに考える「おかやまの森林・林業を考えるシンポジウム」を開催しています。（十月二十日・岡山市、十一月十日・津山市）

「おかやま森の名人」出前講座

長年林業に携わっている森の名人が培ってきた貴重な技術や体験を小中高校・大学などの若者に語り伝える出前講座を開講しています。



宗安和彦氏(鏡野町)による岡山大学での講座

今後とも、岡山の森づくりに関する様々な情報をより分かりやすくお伝えできるよう努めてまいりますので、皆さんの御理解と御協力を願います。

（林政課 普及指導班）

普及情報

松くい虫の防除・「天敵」の話

松くい虫の防除には、即効性や確実性の面から農薬が一般的に使用されていますが、近年、環境保全への配慮が一層強く求められ、天敵を利用した生物的防除法の開発が望まれています。

今回は、松くい虫被害の原因であるマツノザイセンチュウを運搬するマツノマダラカミキリの天敵について、御紹介します。



マツノマダラカミキリの成虫

一 天敵とは？

ある種の生物に対し、食物連鎖の中で直接の上位にあり、捕食者あるいは寄生者としてその個体数を減少させる要因となっている種を「天敵」と呼びます。

生態系を構成するほとんどの生物には天敵が存在しており、これによって食物連鎖のバランスは保たれています。

逆に、ある種が天敵の存在しない地域で分布を広げると食物連鎖のバランスが崩れて大発生することがあります。

り、これによって森林被害が発生・拡大する場合があります。

害虫防除のため、天敵となる昆虫や微生物を利用して被害を防ぐ生物的防除法が研究されており、防除に用いられる天敵は生物農薬とも呼ばれます。

二 生物的防除法の長所・短所

生物的防除法にも長所と短所があります。長所としては、薬剤に比べて天敵相に対する悪影響が少なく、人畜に対する安全性が高く、環境を汚染しない、害虫が抵抗性を獲得しにくいなどがある一方、短所としては、適用害虫に限られる、即効性に欠ける、環境条件の影響で効果が左右されるなどがあります。

また、天敵は自己増殖するため、本来の生息地でない場所に天敵を放す場合には、生態系への影響に十分配慮する必要があります。

三 マツノマダラカミキリの天敵

天敵を利用した松くい虫の防除に関する研究は一九七〇年代から試みられており、マツノマダラカミキリの天敵として知られている生物にはクロアリガタバチやサビマダラオオホソカタムシ、アカゲラ、黄きょう病菌（ポーベリア菌）などかなりの種があります。

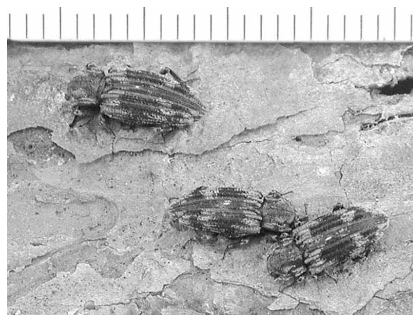
岡山県でも、林業試験場が国の試験研究機関との共同研究や独自の試験研究を重ねています。最近では、

岡山県で多くの天然分布が確認されているサビマダラオオホソカタムシを利用して生物的防除の研究が行われています。

四 生物的防除法のこれから

松くい虫に関する生物的防除法については、研究段階で一定の有効性が確認されている天敵はいくつかの種がありますが、先にお話しした短所や松くい虫被害が広範囲にわたっていることなどから、生物的防除法のみで実用化された防除技術は今のところありません。このため、生物的防除法の研究開発に加え、生物

法的防除と農薬を効果的に組み合わせ合わせた複合的防除技術の開発、松くい虫に強い抵抗性マツの育種（岡山県では平成十四年から抵抗性アカマツ「桃太郎松」の苗木を一般に配布しています。）、感染源を除去するための広葉樹等への樹種転換などの総合的な防除体系の確立が必要とされています。



サビマダラオオホソカタムシの成虫

（林政課 林業普及指導員）



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<http://www.mitsuyoshi.com/>

普及指導最前線

「地域的な特性を反映した
森林・林業教育の推進」
倉敷普及指導区

はじめに

当普及指導区では、環境問題意識の高い企業・団体や環境学習に力を入れていく教育機関などから、例年、一〇件以上の森林・林業教育の指導依頼があります。

この中で、昨年度から実施している竹林整備体験学習会に加え、岡山県古代吉備文化財センター（文化財センター）との協働により鬼ノ城発掘調査跡地で、植樹を通じた教育といった地域的な特性を反映した森林・林業教育の推進に取り組んでいます。

竹林整備体験学習会の開催

古くから生活用品の資材として、また、タケノコは食用として利用されてきた竹林が、生活様式の変化や海外からの安価な製品の輸入によって放置・拡大し、地域の問題となっています。そこで、竹材の加工製品やエネルギー資源としての竹材利用などについて、ボランティアによる竹林整備と合わせて、一〇月までに一四回（平成十八年度）の普及活動を実施しました。以降、今年度中に五回

実施する計画です。

鬼ノ城発掘調査跡地での植樹

文化財センターでは、下層植生を除去しながら発掘を行い、調査後は植栽により森林に戻すこととしています。

そこで、林業普及指導員は、一般参加者を対象に調査跡地の植栽指導をはじめ、森林の多面的機能を説明し、文化財センターは、発掘調査の最新情報や鬼ノ城の歴史について説明する計画です。発掘調査は年末に終了予定であることから、一月以降に三回程度の実施を計画しています。

おわりに

地域的な特性を反映しながら、他分野との協働により、参加者が一度に様々な実体験ができる場を提供することも、森林を守り育てる「人づくり」に繋がると考えています。



竹林整備体験

（林業普及指導員 井上真吾）

「作業道の開設と維持管理 に関する研修会の開催」

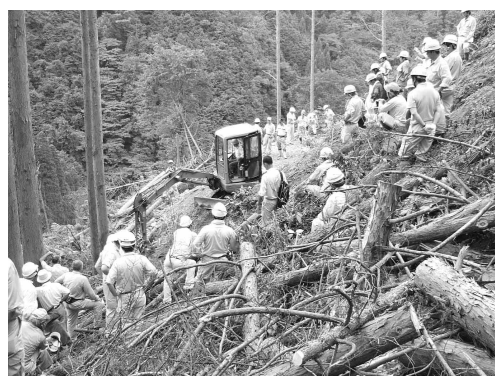
津山普及指導区

岡山県美作県民局と津山地区林業研究グループ連絡協議会は、去る九月四日、鏡野町ベスタロッツ館及び同町中谷地内の森林災害復旧現場において、当該研修会を共催で開催し、管内の行政機関、森林組合、林研グループなどから七六名が参加しました。



平成十六年の台風第二三号の襲来から約三年が経過。根の枯損等により土壌の緊縛力が低下する中、作業道の開設が山腹崩壊につながる危険性が増してきていると

いうことから、本格的な台風シーズン前に山腹崩壊を誘発しない道づくりを行うことを目的に開催しました。



当日は、座学の後、現地において鳥取県の智頭林業研究会会長で鳥取式作業道開設士の第一号認定者でもある赤堀完治夫妻によるデモンストラーションが行われました。

現地は、風倒木の復旧現場で倒木と表土の流出、伐開等による下層植生の消失等があり、表土ブロック積工を基本とする鳥取式作業道にとつて、良い条件とは言えませんが、参加者は各工程を注意深く見守っていました。

（林業普及指導員 芦田素廣）

木材の利用促進

風倒木等活用 林道整備事業

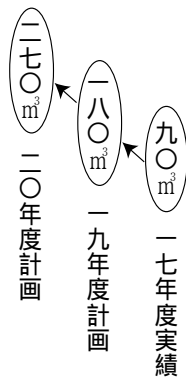
林道は、森林からの木材等林産物の搬出、間伐等の森林整備を行うための高性能林業機械や作業者の輸送及び中山間地域の生活道としての役割を担っています。



森林基幹道「作備線」を利用しての木材搬出状況

この事業は、平成十六年の台風第二三号により発生した風倒木被害の復旧を推進するうえで、被害地から搬出される風倒木の有効利用が大きな課題となっていることから、平成十九・二十年度の二カ年間に、木材利用が比較的低調な市町村林道事業を対象として、風倒木等の木材を利用した工法に要する経費の一部を助成するものです。

市町村林道の木材利用



助成対象の七工法

- (丸太伏工)
- (チップ混合吹付)



- (木柵工)
- (木製路面排水工)



- 外に「木製パネル伏工」
- 「丸太筋工」「木製標識」

木材を使うことが森林を育てる原動力となることから、当該事業の実施により、市町村が行う他の公共事業においても、一層の木材利用が進むことを期待しています。

(治山課 林道班)

林研グループ活動の紹介

我々の山を育てよう！ 『北部会』

岡山普及指導区

北部会きたがは吉備中央町北地区の山八〇畝の手入れを主体に活動を続けています（会員数一五九人、会長 檜崎眞一氏）。

財団法人としての運営もあり、総会を毎年三月三十一日に開催し、年間の活動計画を決めています。

主な活動内容としては、毎年夏に、会で植栽した箇所の下刈り作業を四、五〇人で行っています。

併せて松くい虫被害地の地植え・植栽作業も行っており、特に被害木の片付けには、大変苦勞されているとのこと。



北部会役員の皆さん

また、毎年県林研グループ交換研修会に積極的に参加し、新しい話題を勉強することとしており、今年もマツタケ施業について学ばれました。昨年から一〇畝ずつの地掻きなどを実施しており、研修で得た知識が実践に生かされることを期待しています。



マツタケ施業研修風景

これほど部会活動に熱心に取り組めるのは、明治二十年頃の旧村地区を区域として活

動を続けており、地区の体育祭などにも部会でチームを作って参加されるなど、穏やかな雰囲気での運営されていることにもあると思われまふ。
将来の構想は、松食い虫被害地の樹種転換やマツタケの発生を視野に入れた林業経営を考えています。
早くマツタケの顔がたくさん見たいですね。

(林業普及指導員 谷 直)

研究だより

「集成材のJAS改正と

構造用台形集成材の開発」

岡山県木材加工技術センター

研究員 野上英孝

【JAS改正の背景】

集成材の日本農林規格（JAS）が改正され、九月二十五日付で官報に公示されました。

集成材の改正は国内外における時代の要請を反映しながら概ね五年サイクルで改正されています。今回の改正の背景の一つに「集成材への国産材の利用促進」が挙げられます。

集成材は品質の安定性を武器に、住宅の主要構造部材として急速にシェアを伸ばしてきました。平成十七年度における集成材の国内生産量は約一五〇万^{立方}メートルですが、その内、国産針葉樹材の使用比率は一二%未満とされています。この比率を伸ばすことが国産材利用促進につながることは明らかです。また、為替変動等の影響により価格が安定しない輸入ラミナ（挽き板）から国産材ラミナへ

原料を移行しようとする動きも、各メーカーにおいて活発になっていきます。

【改正のポイント】

今回のJAS改正点は多岐に渡っていますが、上述の背景を受けて盛り込まれた、構造用集成材に国産材をより利用しやすくするための改正ポイントに絞って簡単に紹介します。

低位等級ラミナの追加

曲げヤング係数（たわみ難さを表す材料強度の代表的な指標）による等級区分に、より低位のラミナ等級が追加されました。これにより、曲げヤング係数が低いが故に使用できなかった、国産スギラミナ等の一部が使用可能となりました。

新しいラミナ構成の追加

集成材のラミナ構成方法が増えました。まず、前記の低位等級ラミナを用いる場合の構成方法が追加されました。また、国産ラミナとより強度の高い外国産材ラミナを組み合わせることににより、効果的に曲げ強度を発揮できる異樹種複合集成材を意識した、「特定対称異等級構成」が新設されました。

ラミナ厚さの変更

従来は、五^{センチ}以下で、原則として等厚のラミナを用いて集成材を製造する規定がありました。今回、一部条件付きながら、ラミナの厚みが六^{センチ}まで認められ、等厚の原則も外されました。国産材ラミナ製造においては、製材歩留まりが重要となりますが、製材厚みに自由度が設けられたことで、製造効率向上の一助となること期待されます。

幅はぎラミナの品質の明記

JASではラミナの定義において、挽き板を長さ方向および幅方向に接合したものも含むとしているものの、幅方向に接合したラミナの品質について規定が明記されていませんでした。今回、幅方向に接合したラミナの品質等について規定が明記されるとともに、使用箇所を限定して、JASに認定されていない接着剤を用いた場合や接着しない「幅はぎ未評価ラミナ」も追加されました。ラミナ製材幅の自由度が増すことは、製材歩留まりの向上や、小径間伐材の利用が可能となることを意味します。前記の厚さの規定同様、重要な改正ポイントと言えます。

【構造用台形集成材の開発】

（独）森林総合研究所の委託を受け、当センターでは構造用台形集成材の試作と性能評価に関する研究を平成十七年度より実施しています。津山国産材加工協同組合の協力を得て、製造条件を構造用集成材の手法に変更したラミナと集成材を数多く試作し、様々な強度性能を調査しました。結果として、試作したヒノキ台形ラミナおよび集成材は構造用ラミナ、集成材として優れた性能を持つことが明らかとなりました。

台形集成材は幅はぎラミナ集成材の一種であり、本研究で得られたデータも今回のJAS改正見直し検討委員会における森林総合研究所の提案の中で活用されました。

今回のJAS改正により、幅はぎ部の接着の程度を評価する規定された試験をクリアすることで、構造用台形集成材のJAS製品も原則的には製造可能となったと言えます。台形集成材の原料である低質間伐材のより一層の利用促進が期待されます。

お知らせ

平成十九年度 表彰行事受賞者の紹介

長年、林業の振興に尽力された方々の受賞が決定しました。心から
お喜び申し上げます。

一 第四七回岡山県農林漁業近代化

表彰

〈林産部門〉

新見市森林組合

（功績概要）充実しつつある森林を有効活用するべく林産事業の拡大を図り、安定した事業展開や合理的な事業管理を行い、その経営基盤を強化するため、平成十六年十月に阿新地域の五組合（新見市・大佐町・神郷町・哲多町・哲西町の各森林組合）が広域合併を行い、地域の森林の適正な管理を進めるとともに林産事業等に積極的に取り組み、組合員の森林経営を支えるとともに地域林業活性化の中核的な役割を果たしている。

二 第四〇回岡山県農林漁業功労者

表彰（文中、主な役職、功績を記しています。敬称略）

〈知事表彰【林業】〉

瀧本 盈（真庭市）
岡山県普及指導協力員
林業経営の傍ら普及指導協力員を務めるなど地域の林業振興に寄与した。

長畑州三（奈義町）

岡山県林業改良普及協会専門部会

長
林業用苗木生産の專業林家として、造林事業の推進と林業普及に寄与した。

〈知事表彰【団体指導者】〉

岡本信和（岡山市）

岡山県木材組合連合会副会長
木材組合の機能強化に努め、組合の発展と県産材の需要拡大の推進に寄与した。

〈農林水産部長表彰【林業】〉

多賀正実（新見市）

新見地区山林種苗生産組合副組合長
安定的供給体制の確立を行うなど地域の優良種苗生産の推進に寄与した。

〈農林水産部長表彰【団体指導者】〉

前川嘉典（笠岡市）

岡山県木材組合連合会理事
円滑な組合運営に努め、木材組合の発展と県産材の需要拡大の推進に寄与した。

松本安正（新見市）

新見市森林組合副組合長
積極的に林産活動に取り組むなど組合運営の健全化と地域林業の振興に寄与した。

三 第四六回全国林業経営推奨行事

〈農林水産大臣賞〉

畑 公平（高梁市）
（経営概要）磨き丸太の生産・加工・販売を行っており、独自の加工方法を考案するなど高い技術を有している。

（林政課 普及指導班）

「ふれあい木材展の開催について」

倉敷市水江のイオンモール倉敷で先月、「ふれあい木材展」が開催されました。買い物客に木材や木造住宅の良さを知ってもらおうと、（社）岡山県木材組合連合会が主催したものです。

「おかやま森の大使」が開会式の司会を務める華やかな雰囲気が始まり、県産の間伐材や広葉樹でつくられた木製品・木工芸品等の展示・販売や、木材の良さをPRしたパネルが展示され、若い家族連れを中心に賑わっていました。

十月の「木づかい推進月間」を目前にした恒例の行事ですが、木材への関心は年々高まっており、このような地道な活動が、木材の利用促進につながっていくものと期待しています。



（林政課 木材需要拡大推進班）

コマツのグラップルレンタル機ラインナップ

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1
コマツ中国(株)津山営業所
TEL.(0868)28-2261



ベースマシン	PC45MR-1	PC78US-5	PC138US-2
機械質量	4.9トﾝ	7.4トﾝ	13.9トﾝ
接地幅	1,960mm	2,320mm	2,490mm
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185mm	1,620mm	1,910mm
最小掘み径	105mm	95mm	80mm
ウインチ	有	無	無



林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。
1日からでもお気軽にご利用下さい。



森林林業関係イベント参加者募集中

開催日時	開催場所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
H19.11.10(土) 13:00～16:00	グリーンヒルズ津山リージョンセンター (津山市大田)	第2回おかやまの森林・林業を考えるつどい	岡山県農林水産部林政課 TEL:086-226-7451 FAX:086-221-6498 E-Mail:rinsei@pref.okayama.lg.jp
H19.11.10(土) 10:00～	おかやま共生の森・川上 (高梁市川上町高山市)	保育のつどい(間伐)	NPO法人ふれあいの里・高梁事務局 TEL:0866-22-1000 FAX:0866-22-1741
H19.11.11(日)	おかやま共生の森・吉永 (備前市吉永町加賀美)	保育のつどい(除伐)	備前県民局東備支局森林課 TEL:0869-93-1111(代表)
H19.11.17(土) 10:00～12:30	高梁美しい森 (高梁市松山)	森林ボランティアの日のつどい	岡山県美しい森づくり推進会議事務局(県庁林政課おかやまの森づくり班内) TEL:086-226-7452 FAX:086-221-6498
H19.11.17(土)	おかやま共生の森・哲多 (新見市哲多町田淵)	保育のつどい(間伐)	備前県民局新見支局森林課 TEL:0867-72-1177(代表)
H19.11.17(土)	おかやま共生の森・美甘 (真庭市美甘)	保育のつどい(間伐)	美作県民局真庭支局森林課 TEL:0867-44-3111(代表)
H19.11.18(日) 9:00～12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾 第91回杜の市 特産品の販売等	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL:0866-62-5685
H19.12. 1(土)	おかやま共生の森・加茂川 (吉備中央町下加茂)	保育のつどい(枝打ち)	備前県民局森林課 TEL:086-224-3141(代表)
H19.12. 1(土)	おかやま共生の森・井原 (井原市西江原町)	保育のつどい(枝打ち)	備前県民局井笠支局森林課 TEL:0865-63-5252(代表)
H19.12. 1(土)	おかやま共生の森・勝北 (津山市大岩)	保育のつどい(間伐・枝打ち)	美作県民局勝英支局森林課 TEL:0868-72-0911(代表)
H19.12. 8(土)	おかやま共生の森・柵原 (美咲町書副)	保育のつどい(間伐)	美作県民局森林課 TEL:0868-23-2311(代表)
H19.12. 8(土)	おかやま共生の森・久世 (真庭市三阪)	保育のつどい(間伐)	美作県民局真庭支局森林課 TEL:0867-44-3111(代表)
H19.12.16(日) 9:00～12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾 第92回杜の市 特産品の販売等	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL:0866-62-5685



緑あふれる環境づくり

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142
<http://www.harenet.ne.jp/yamatoya>
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

表紙の説明

菩提寺のイチヨウ

菩提寺のイチヨウは、浄土宗の開祖法然上人が幼少のころ学問成就を祈願して挿した枝が芽吹いたと言われており、菩提寺の境内にそびえています。

樹高約四五丈、胸高直径三・七丈、樹齢八〇〇年を超える大樹で、国の天然記念物に指定されています。

木を通して環境保全に貢献しています

公園修景施設・土木用資材
防腐処理・住宅用プレカット資材

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山県岡山市海岸通2丁目6番3号
TEL086-262-0137(代) FAX086-262-0130

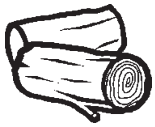
優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)



林産物市況



木材 (10月17日)

単位：千円 / m³

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況		
杉	3 m	7 ~ 13	300	-	本130	出荷材積 約1,400m ³	
		14細	7.5	-	本130		
		14 ~ 16	13	-	9		
		18 ~ 20	13	-	9		
	4 m	7 ~ 12	本350	-	本200	杉 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい	
		18 ~ 22	11.5	-	8		
		24 ~ 28	11.5	-	8		
		18 ~ 20	15	-	8		
	桧	3 m	6 ~ 8	本130	-	本130	桧 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい
			9 ~ 13	本460	-	本150	
14細			17	-	6		
14 ~ 16			23.5	-	22		
18 ~ 20			24.5	-	22		
22 ~ 24			21	-	15.5		
4 m		26cm上	21	-	15.5		
		7 ~ 13	本500	-	本200		
		14cm	25.5	-	20		
		16 ~ 18	26	-	23		
6 m		20 ~ 22	20	-	18		
		24 ~ 28	21	-	18		
		30cm上	25	-	20		
		14cm	23	-	15		
松	3 m	18 ~ 24	10	-	6	記号 強気配 横ばい 弱気配	
		22cm上	25	-	20		
		4 m	24 ~ 30	13	-		7

乾しいたけ (10月11日)

- ・ 出品数量 3.9 t
- ・ 価格高値 6,420円
- ・ 安値 1,630円
- ・ 総平均 4,935円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	4,840	5,890	
香信中	5,070	5,690	
香信小	4,900	5,660	
小間	4,820	5,460	
香信山成	3,670	4,890	
バレ大	4,530	5,030	
バレ中	3,890	4,890	
スライス	3,580	4,960	
花どんこ	-	-	
上どんこ	5,340	5,590	
並どんこ	5,110	6,120	
並並どんこ	5,040	5,490	
小玉どんこ	4,280	5,490	
山成どんこ	-	-	
こうこ	5,230	6,420	
格外	4,320	4,690	

価格：円 / kg

(相場)

強： 保合： 弱保合： 弱：

資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製材 (10月下旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値 ~ 高値
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	G	30,000 ~ 35,000
		特等	K	45,000 ~ 55,000
	正角 3 m 12cm角	特等	G	30,000 ~ 35,000
		特等	K	45,000 ~ 55,000
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	65,000 ~ 70,000
	正角 3 m 12cm角	特等	K	65,000 ~ 70,000
マツ	平角 4 m 10.5 ~ 12cm × 15 ~ 18cm	一等	G	35,000 ~ 40,000 K D 60,000 ~ 65,000
米マツ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	48,000 ~ 51,000
	平角 3 m、4 m 10.5 × 15 ~ 21cm	特等	G	48,000 ~ 51,000
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	G	55,000 ~ 58,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm × 10.5cm	特等	K	58,000 ~ 62,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。



「緑の募金」

ご協力をお願いします

募金期間

春のみどりの月間：4月1日 - 5月31日

秋のみどりの月間：10月1日 - 10月31日

緑の募金で
ふせごう地球温暖化
21世紀は森林の世紀

(社)岡山県緑化推進協会
岡山市錦町 1 - 8 TEL・FAX (086) 221-9511

公園・街路修景施設の設計・製作・施工

その他木製品の注文承ります

水を活かす



株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号

TEL 086-265-7350 FAX 086-265-1841

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
 治山・林道の調査、測量、設計
 森林整備の総合計画
 治山・林道に係る用地測量
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1
 TEL (086) 271 - 3711
 FAX (086) 271 - 3773
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849 - 2
 TEL (0868) 28 - 9360
 FAX (0868) 28 - 9363

安全・人と自然・調和

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕バークガード 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社
 TEL：086 - 465 - 7136

大同商事(株)大阪営業所
 TEL：06 - 6231 - 2819

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミパイン[®] 乳剤

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]・エイト
 メガトップ[®] 液剤**

伐倒木用くん蒸処理剤

キルバー[®]

伐倒駆除剤

パインサイド[®] S油剤C,D

お問合せは 県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪営業所
 大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871

危険な伐採・草刈作業等で、他人（第三者）にケガをさせたり、物を壊した場合に生ずる法律上の賠償責任を補償する保険です。

請負賠償責任保険

引受保険会社 共栄火災海上保険㈱
東中国支店 岡山支社
〒700 - 0026 岡山市奉還町1丁目7番7号
(オルガ7階)
(TEL) 086 - 214 - 3562
(FAX) 086 - 255 - 0771

お守りとして、是非ご検討ください。

お問い合わせは

共栄火災海上保険株式会社 代理店
株式会社 ケンモリへ
(岡山県森林組合連合会 100%出資会社)
〒700 - 0866 岡山市岡南町2丁目5番10号
(TEL) 086 - 224 - 7343
(FAX) 086 - 224 - 2655
承認番号 B0724062 A0004 2007年4月

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

Grid of 5 products: Green Form, Mori Shiro Mat, Stretch Wood, Harinbamokk, Paper. Each with a small image and description.



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材や古紙を有効利用した環境緑化資材です。

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

http://www.nihon-shokusei.co.jp/
東中国支店 / 津山市高尾573-1 TEL (0868) 28-0256
岡山営業所 / 岡山市横井上1328-2 TEL (086) 294-1000

林声 平成十九年十一月一日(三九六号)

編集人 岡山県庁林政課内 岡山県林業改良普及協会

FOREST INSURANCE
森林 国営保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。
岡山県では平成18年度に10億円以上の保険金が支払われました。

契約のモデルケース (1haあたり)

樹種...ヒノキ 契約時林齢...1年 保険期間...5年 保険金額...最大188万円
一時払いだと21,225円(5年間計)
樹種...ヒノキ 契約時林齢...26年 保険期間...5年 保険金額...最大299万円
一時払いだと37,375円(5年間計)

1ヶ月あたり約350円 わずか缶ビール1本分

1ヶ月あたり約620円 わずかラーメン1杯分

保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
条件によって金額が変わってきますので、詳しくは最寄りの森林組合、県民局・支局森林課まで

岡山県農林水産部治山課

電話番号086(224)2111(代表)
086(226)7455(直通)